

2020年度 全国地域青年「実践大賞」募集要項

どの時代であっても“今”を精一杯生きる青年が地域住民や地元の仲間と交流したことで歴史や文化をつないだ実践や、仲間の想いを引き出し、人に伝えていく活動（教育宣伝活動）があります。こうした素晴らしい取り組みは、全国各地で日々つくりあげられ、脈々と現代まで受け継がれてきました。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症により、各地で実施されるイベントや地域行事の中止・延期が余儀なくされている状況です。100年に1度の衛生上の危機とも呼ばれる未曾有の状況下ではありますが、コロナ禍においても工夫を凝らし、自分たちができることを一生懸命取り組んでいる青年たちがいます。こうした取り組みを拾い上げ、全国の仲間と共有することは、他地域の青年たちに新たな気づきやつながりを生み、地域づくりを担う青年たちの大きな励みにもなります。また、各地域で行われている取り組みを集約することは、これからを担う青年達の活動の充実に大いに貢献します。

日本青年団協議会は、こうした各地で展開される新しい実践を発掘し、特色ある実践を顕彰し学び合うことを目的に2020年度全国地域青年「実践大賞」を実施します。

1. 主 催 日本青年団協議会、一般財団法人日本青年館

2. 対 象

青年団体（集団）の活動実践で、2020年1月から12月までに完了している実践、もしくは、2020年度内に完了予定の実践を対象とします。ただし、当該年度内であれば、応募時以前・以降にわたる継続的な活動や取り組みを推薦してもかまいません。一つの団体から複数応募することも可能です。

3. 応募内容

1) 地域活動の部（地域おこしや地域づくり活動など）

- ①子どもや高齢者など多世代との交流を交えた実践
- ②出会いの創出や過疎対策など、地域の抱える問題に視点を置いた地域づくりの実践
- ③伝統文化や郷土芸能など、地域の芸能を舞台にした実践（芸能保存会事業など）
- ④地域からの要請に応える事業
- ⑤地域で活躍する他団体と一つの目標に向かって協力し合った事業
- ⑥コロナ禍における実践

2) 教宣活動の部（仲間の声や想いを引き出し広めるような活動、自分たちをPRする活動）

- ①機関紙（誌）
- ②活動時に作成したグッズ
- ③ユニフォーム（Tシャツ）
- ④映像やWebサイトやSNS

4. 推薦方法

日本青年団協議会に加盟する道府県団、もしくは各都道府県教育委員会および各市区町村教育委員会が推薦してください。その際、必要書類を添えて日本青年団協議会事務局に期日までに送付してください。

5. 必要書類

1) 地域活動の部

①推薦書（別添）

②アピールレポート

自由記述、設問ありの2種類の書式がありますが、どちらを使用しても構いません。内容は次のことが第三者に十分に伝えられるよう、できるだけ具体的に記述してください。

※書くことが活動の振り返りもつながりますので、団員みんなで議論しながら思う存分活動のアピールを考え、次年度以降にさらによい活動にするにはといった話もしていきましょう。

○取り組んだ動機、目的、趣旨、ねらいを明らかにしてください。

○活動の具体的な経過を、青年団内の動きと対外的な取り組みの両面から明らかにしてください。

○その活動によって、携わった仲間たち、参画した地域住民、地域社会にどのような影響や成果を与えたかを明らかにしてください。

③上記のほかに、活動の様子がわかる写真（数点）と新聞掲載記事など応募された実践の内容がわかる資料がありましたらお送りください。

2) 教宣活動の部

①推薦書（別添）

②アピールレポート

③作品出品表

④作品物（W e bサイトなどはURLを記載してください）

6. 締切日 2021（令和3）年1月28日（木）必着

7. 審査 応募いただいた実践は日本青年団協議会役員、有識者による審査を行います。

8. 発表 該当する道府県団及び推薦団体（教育委員会含む）に直接通知するほか、弊会公式W e bサイト（<https://dan.or.jp>）にて公表いたします。

※右記W e bサイトQRコード



9. 表彰

1) 地域活動の部

・「実践大賞」

集められた実践の中で最も優れた実践に取り組んだ団体に授与されます。

- ・「準実践大賞」

実践大賞に次いで優れた実践に取り組んだ団体に授与されます。

- ・「実践奨励賞」

長期間にわたり続けてきた活動を行っている実践や、新たな実践に取り組んだ団体などに授与されます。

- ・「支援実践賞」

青年団体発足を支えた実践や、若者のための施設における実践など、青年活動の支援に取り組んだ団体に授与されます。

2) 教宣活動の部

- ・「教宣大賞」

集められた実践の中で最も優れた実践に取り組んだ団体に授与されます。

- ・「準教宣大賞」

教宣大賞に次いで優れた実践に取り組んだ団体に授与されます。

- ・「教宣奨励賞」

長期間にわたり続けてきた教宣活動を行っている実践や、新たに教宣活動に取り組んだ団体などに授与されます。

10. 副 賞

すべての受賞団体には賞状が授与されます。また「実践大賞」「準実践大賞」「教宣大賞」「準教宣大賞」には活動奨励金が贈呈されます。

11. 特別賞

上記の賞のほか、下記の団体より特別賞が授与されます。

- ・田澤義鋪賞

一般財団法人日本青年館より、明正選挙運動、地方自治、地域振興などに取り組み優れた成果をおさめた団体に授与されます。

- ・全国青年団OB会奨励賞

全国青年団OB会（青年団OB・OGの連絡組織）より、全国の青年団にとって励みとなるような組織の強化及び拡大に顕著な実績をあげた団体に授与されます。

12. 表彰式

2021（令和3）年3月6日（土）～7日（日）に日本青年館で開催する「第66回全国青年問題研究集会」のプログラムとして実施します。

13. 展 示

教宣活動の部の応募作品は期間中、同事業会場内にて展示いたします。

《応募先・お問い合わせ》

日本青年団協議会 組織社会部（担当：可部）

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1 日本青年館5階

TEL 03-6452-9025 FAX 03-6452-9026

Email soshiki_kyosen@dan.or.jp URL <https://dan.or.jp>